

(学校用)

様式 A-1

平成 24 年 10 月 27 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 福井県立高志高等学校・北川 一
2. 講師氏名: Martin Martis 博士
3. 同行者氏名: 王生 翔平 氏 (大阪大学大学院生)
4. 実施日時: 平成 24 年 10 月 27 日 (土) 13:30 ~ 15:00
5. 参加生徒: 1 年生 19 人、 2 年生 12 人、 3 年生 0 人 (合計 31 人)
備考: 理数科の生徒
6. 講演題目: (英文) My study in Japan and why I've decided to become a scientist
(和文) 日本での研究と科学者を志すようになった理由
7. 講演概要:
 - ・科学者を志すようになった経緯
 - ・日本での研究内容(光触媒反応)
 - ・大阪大学の研究室の紹介
 - ・スロバキアの紹介 等
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 60 分 質疑応答時間 30 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演、実験・実習なし
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
同行者によるサポート
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
講演内容の概要と Key Words をまとめたハンドアウト
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
学校からの支給経費はありません。
11. その他特筆すべき事項:
特記事項なし